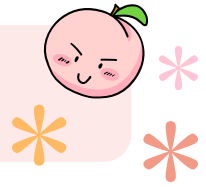


せつぶん はなし 節分のお話（小）



みなさん、こんにちは。明日2月3日は、節分です。

節分という言葉には「季節を分ける」という意味があります。そのため、冬と春を分ける日を「節分」としました。

節分の日には、「恵方巻き」と呼ばれる太巻きずしを食べる習慣があります。節分の日の夜に、その年の神様がいる方角を向いて、願いごとをおもひひとつはなごたねがいかないとされています。今日の給食は、恵方巻きをイメージしています。料理長が考えた「手巻きの具」と、ほうれん草の「和え物」を混ぜ、ごはんと一緒にのりで巻きましょう。そして、今年の方角である南南東を向いて食べてみましょう。

また、節分の日には、「豆まき」をします。「鬼は外！福はうち！」のかけ声と共に、豆をまいて、悪い鬼をやっつけます。今日の給食の節分豆の大豆には、たくさんの栄養が含まれているため、鬼を追い出して福を呼び込む力がいっぱいつまっています。豆は自分の歳の数だけ食べると、体が丈夫になって病気にかかりにくいと言われています。数をかぞえながら節分豆を食べて、悪いものを追い払い、福を呼び込みましょう。